

スーパーバイクレース in 岡山 プリーフィング資料

《走行時の注意事項》

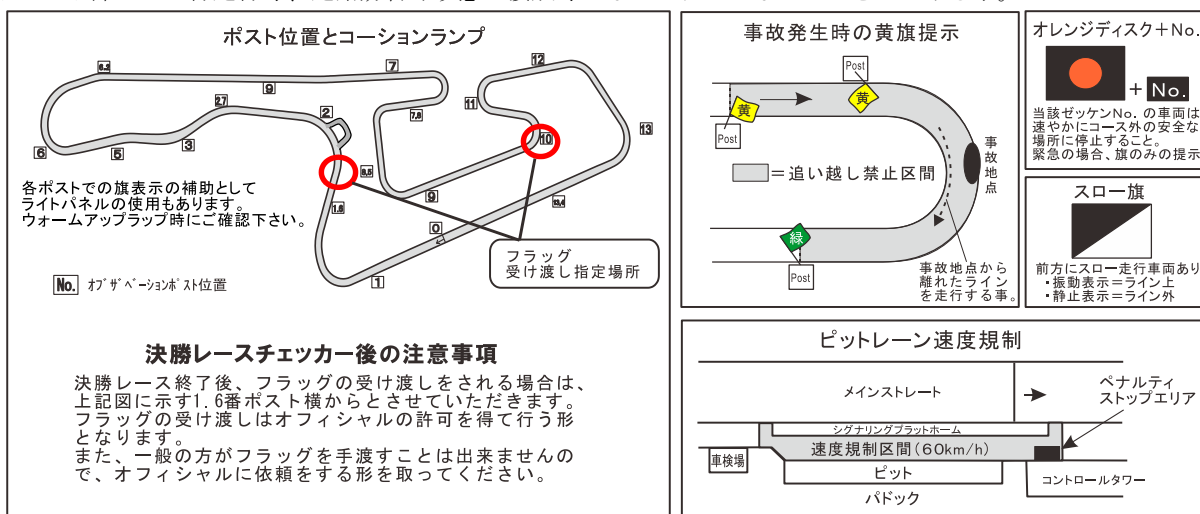
1. 走行中は各ポストより表示されるシグナルフラッグを必ず確認し対応すること。

本レースでは公式通知No.3記載の通りライトパネルを使用する。

- ・黄旗表示区間では、危険なコース状況を十分把握し、追い越し（併走）することが無いよう注意すること。
- ・白旗表示区間は、介入車両以外の競技車両を追い越すは出来ないので注意すること。
- ・青旗提示の場合は後方より速い車両が迫っているので注意すること。

※チェッカー後全ポストにて注意喚起の為黄旗の静止表示をするが、ダブルチェッカー防止の為黄旗であり、事故・危険区間や追越し禁止を示すものではないが、チェッカー後減速等している車両があるため安全には配慮すること。

2. **モーターサイクルシケインに進入できず、旧2コーナーへ進入した場合は、合流地点手前で一旦停止し、後方安全確認の後レコードラインに合流すること。**
3. 走行中のスタート練習はピットレーン出口先右側のパイロンで囲まれた場所のみ可能。チェッカー後は6.2番ポスト先右側および9番ポスト先左側のみ可能（公式通知No. 4 確認のこと）。
4. ピットレーンでの安全を確保するため、速度等規則を遵守する事。
5. ストレート部での蛇行走行等、走路妨害や故意の接触等のないクリーンなレースを心がける事。



《決勝レース》

6. スタート進行について→公式通知No. 8 参照

スターティンググリッドは、各列3・3・3・・・の階段状グリッド。

7. やむを得ない事情によりレースの続行が危険と判断した場合、競技監督は競技中の全車両に対して赤旗を表示して直ちにレースを中断する。赤旗が提示された場合は、全車直ちにスローダウンし（追い越し厳禁）ピットインし、オフィシャルの指示に従うこと。また、赤旗によるレース中断時、転倒やコースアウトしていたライダーで再スタートの意志がある者はオフィシャルに伝えその指示に従うこと。回収車による車両回収を行うので規定の走路外を通過してピットやパドックに戻らないこと。

※タイヤ交換を含む修理、作業（部品交換、セッティング変更等）、給油ができる。

《賞典対象者・上位車両の注意事項》

8. 各クラス指定車両は、レース終了後に燃料検査・排気音量・車両重量測定・分解検査等の再検査を行うので、メカニックは準備をして車検場へ来る事。（公式通知にて対象車両を発表する）
9. チェッカー後、各クラス上位3名を対象に暫定表彰を行うのでオフィシャルの誘導に従いコントロールタワー横ウィナーズサークルに向かうこと。
10. 賞典対象者はそのレースの正式結果発表後、速やかにライセンス等の身分証明書を持参して大会事務局まで賞典を受け取りに来る事。受け取りにこない場合は賞典を拒否したと見なされるので注意すること。

《パドックピット及びその他の注意事項》

11. 本競技会で使用できる燃料はBパドック内ガソリンスタンドで販売の「idemitsuハイオクガソリン」のみ（JSB1000はETS Renewablaze NIHON2 R100）となっているので、他銘柄とのブレンド等無いように注意すること。
12. **各ピットクルーはピットレーンへ出る際には、ピットインしてくる車両がないか安全確認して飛び出しなどの無いように十分注意すること。また、ピット作業を行うメカニック・ピットサインマンは安全上ふさわしい服装にて行うこと。（極端な厚底シューズ・サンダル履き等要注意！）**
13. ピット内は火気厳禁となっているので、火気の取り扱いや喫煙等の無いよう各チームのピット責任者は注意すること。
14. パドック内は、車両・歩行者ともに周囲に十分注意して通行する事。

以上
競技監督

1. 決勝レーススタート進行表

J- GP3	ST 1000	JSB 1000	ST 600		
10:15	12:25	13:35	15:00	ウォームアップ ラップ開始 15分前 (スタート進行 開始時間)	[サイティングラップ開始] <ピットレーン出口開放> ピットレーン出口は5分間オープン。 ・5分間の間ピットレーンを通してサイティングラップを複数周回することができる。(メインストレート上は通過できない) ・グリッドに付く際はグリッド後方赤旗オフィシャルで一旦停車し、エンジン停止の上、所定のグリッドに着くこと。 ・グリッド上での給油は禁止。 ・タイヤウォーマー用発電機の持ち込みが許される。 ・グリッド上にて車検委員が各車両のスタート前チェックを行う。 ・1エントラントにつきグリッド入場チームスタッフは5名まで。
10:20	12:30	13:40	15:05	ウォームアップ ラップ開始 10分前	[ピットレーン出口閉鎖] スターティンググリッドに着いたら、プレス・観客サービスの為ライダーはヘルメットを脱いでください(雨天を除く)。マーシャルカーが車検場前からピットレーンを通過後はサイティングラップのコースインは出来ない。コースイン出来なかった車両は手押しでプラットホーム開口部よりグリッドに付ける事が出来る。
10:25	12:35	13:45	15:10	ウォームアップ ラップ開始5分前	[5min*ト] <プラットホーム開口部閉鎖> 以後はピットレーンからウォームアップラップに合流(全車通過後)となる。
10:27	12:37	13:47	15:12	ウォームアップ ラップ開始3分前	[3min*ト] <メカニック退場> メカニック2名オフィシャル以外はグリッドより退場。 ・全ての調整作業終了(これ以降の作業はピットにて行う)。 ・グリッド上のマシンのタイヤウォーマー取り外し。 (スベアバイク、スベアホイールはウォーマー取付け可) ・ライダーはヘルメットを着用。
10:29	12:39	13:49	15:14	ウォームアップ ラップ開始1分前	[1min*ト] <エンジン始動> エンジン始動補助のメカニック2名も始動後退場。(車検で許可された外部スターターの使用可)
					[30sec*ト] これ以降のメカニックの援助は禁止。エンジン始動できない車両はピットレーンへ移動。
10:30	12:40	13:50	15:15	ウォームアップ ラップ開始	[イエローライト点滅+緑旗] <ウォームアップラップ開始> スタートオフィシャルのグリーンフラッグの指示でウォームアップラップを開始すること。※ピットレーンからウォームアップラップに合流することが可能。
				レーススタート	[決勝レーススタート] グリッド帰着後シグナルタワーの赤ランプが点灯、その後2~5秒後に赤ランプ消灯でスタート。

※上記スケジュールは天候その他の理由により変更の可能性も有るので場内放送には注意すること。
※スタート時にストールまたはトラブルなどで通常にスタート出来ない車両がいた場合、プラットホームにいるオフィシャルが後続に黄旗を振動表示する場合がある。
(この場合の黄旗は後方から来る車両に対して注意を促す為に提示され、追い越し禁止の意味ではない。)

- 「RIDE THROUGH」ペナルティについて
反則スタート等によりライドスルーを課せられたライダーは速やかにピットインし、ピットレーンを通してコースへ戻る。また、ピットレーンの速度制限をオーバーしない様に注意すること。
- 暫定表彰および賞典の授与について
各レース上位3台の暫定表彰を行う。いずれもチェッカー後、オフィシャルの誘導に従いメインストレート上(コントロールライン手前)に車両を停車し、タワー2F横のウィナーズサークルでの暫定表彰に向かうこと。ポディウムへは上位3名のライダーと優勝チーム監督。1~6位は決勝正式結果発表後にトロフィー・副賞の授与を行うのでライセンス(身分証明出来るもの)を持参の上、大会事務局までお越し下さい。
- レース後上位6台の車両とメカニックは再車検のため車検場へ向かうこと。
- レース後の記者会見について
各クラス、暫定表彰終了後にコントロールタワー2Fブリーフィングルームにて記者会見を行うので、暫定表彰を終了したライダーは速やかに記者会見場に向かうこと。

以上